

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	4		2
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の 2/3 以上の参加が望ましい	4		2
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取り組みが行われていましたか？	4		1
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	2		3

【上記 4 つのチェック項目に関する意見】

※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見

- ・小規模多機能は利用者の出入りが多いので、今年度は特に、コロナ禍で大変だったと思うが、感染者も出さず、忙しい中でも頑張っているように思う。
- ・いつもちゃんとした関わりをしてくれており感謝しています。

【前回の改善計画に対して意見】

※前回の改善計画に対しての取り組み結果に対する意見

- ・各ワーカーが、利用者一人ひとりのことをしっかりと把握し、プランに基づいたケアを行うことが大切。
- ・しっかり取り組んでいる。取り組むこと、取り組もうという姿勢が大切。
- ・スタッフが長期間勤務し、辞めないようにしていくことが大切。

【今回の 9 つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見

- ・計画はしっかりした内容になっていると思うので、しっかりそれを実践してほしい。

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

- ・地域との関わりが良く、とても開かれた施設だが、今年度はコロナ禍で出入りできなかったのが残念。また行事等に参加したいし、参加してもらいたい。

【改善計画】※後日記入

- ・今年度は、コロナ禍で地域との関わりが殆ど出来なかったもので、来年度は出来る限り関わりを持てるようにしていきたい。
- ・また、スタッフの入れ替わりが多く、安定したケアが十分に出来ていないことがあったので、スタッフを安定させしっかりとしたケアを常に行っていくようにしたい。

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	3		1
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	6		
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	6		
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	6		
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	6		

【上記5つのチェック項目に関する意見】

・匂いやうるさい音、鍵など無く、入りやすい雰囲気だが、コロナ禍で今年度は出入りする機会が少なかった。

【前回の改善計画】

・今後も、利用者が安心して快適に過ごせる環境、スタッフが働きやすい環境を作っていく。

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

・利用者は勿論ですが、スタッフが働きやすい環境作りはとても大切だと思います。
・入口はいつも開放されており、不快な匂いや音もなくスタッフにも気持ち良く対応してもらっている。

【今回の改善計画】※後日記入

・今年度は、コロナ禍で地域の方々の出入りが少なかったが、今後も継続して、利用者が安心して快適に過ごせる環境、スタッフが働きやすい環境を作っていく。
・掃除が行き届いていない時があるので時間を見つけて行う。

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	4		1
1	職員はあいさつできていますか？	5		1
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	5		1
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	5		
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	3		2

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・これまでは、「なかよし給食会」や「ふれあい喫茶」、公民館の行事、クリーン作戦等に積極的に参加してもらっていたが、今年度はコロナウイルスの影響で行事がなかったり、ほとんど参加できていないのが残念です。
- ・いつも、しっかりした対応、良い挨拶をしてくれている。

【前回の改善計画】

- ・一部のスタッフだけでなく、全スタッフが元気の良い気持ちいい挨拶がいつでもできるようになる。
- ・地域の情報を自ら集め、利用者と一緒に積極的に行事等に参加する。

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

- ・日頃から地域を巻き込んだイベントを開催されている印象です。今後も地域と密着した事業運営をお願いします。

【改善計画】※後日記入

- ・スタッフ一人ひとりが、オリンピック代表であるという意識を持ち、地域の方々と関わる。

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	2		2
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	2	1	2
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	2		3
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	2		4
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	2		3

【上記5つのチェック項目に関する意見】

・今年度はコロナ禍で地域の行事がほとんど開催されておらず、地域と関わりが持てなかったのは残念。

【前回の改善計画】

・お困りの地域の方の情報が入ったら、何かできないことはないか考え、積極的に関わっていく。その中で、地域の方を交えた会議も開催していく。
・できるだけ違う利用者、違うスタッフが外に行けるよう努める。

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

・コロナの影響で地域への行事や会議等への参加は難しかったと思う。

【改善計画】※後日記入

・来年度もコロナ禍で制限が多いことが予測されるが、感染症対策をしっかりと行った上で、出来る限り、地域との交流を図る。

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	1		2
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	2		2
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？			4
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	2		2
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	1		3

【上記5つのチェック項目に関する意見】

・今年度は、コロナ禍で運営推進会議が開催されず、施設の雰囲気や様子が分からなかった。来年度に期待したい。

【前回の改善計画】

・事例検討の場をもっと積極的に作っていく。こちらから事例を用意して検討の場にしていく。

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

・運営推進会議では、併設している事業所も参加しており、全体的な取り組みの説明がされており、とてもわかりやすい印象です。
・今年度はコロナウイルスの影響で地域との取り組みは難しかったと思う。

【改善計画】※後日記入

・今年度は、コロナ禍で運営推進会議が開催されなかった。コロナの情勢を見極めながら、徐々に少人数から再開し、地域にオリンピアのことを知っていただけるようにしていきたい。

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	1		4
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	1	1	4
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	2		4
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	1	5	
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	4		2

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・この地域では数少ない高く頑丈な建物なので、水害や台風等の災害時は頼りにしている。
- ・計画を立て、しっかりと訓練や研修をしている。

【前回の改善計画】

- ・今後も、研修や訓練をしっかり行い、緊急時に余裕を持って対応できるように努める。

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

- ・普段から運営と地域への取り組み状況から、とても頼りになる事業所だと感じている。

【改善計画】※後日記入

- ・消防訓練の際、事前に自治会や近隣にチラシを持って訓練があることを知らせる。
- ・今後も、研修や訓練をしっかり行い、緊急時に余裕を持って対応できるように努める。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表 (2020年度)

法人名	社会福祉法人 光朔会	代表者	理事長 山口 元	法人・ 事業所 の特徴	「その人らしい暮らしの実現」という法人の理念に基づき、地域の方と共に歩みつつ、「利用者中心のケア」を積極的に取り組んでいる。 小規模特別養護老人ホームと併設された明るい色調で統一された、機能的な地域密着型小規模多機能型施設である。地域に密着した施設は、地域の自治会・老人会・児童館を通して、地域の諸行事、お祭りや餅つき大会に参加したり、公民館で健康相談窓口を開催するなど、事業所の特性を生かして貢献するようにしている。季節に応じた外出や同法人で行われる行事への参加で外出の機会を多く持つようにしている。利用者の声に耳を傾け、多くの事にチャレンジをしていくことが、特徴である。
事業所名	小規模多機能ホーム オリンピア神戸西	管理者	平山 陽三		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・ 地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	2人	3人	人	人	1人	2人	人	人	6人

項 目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取り組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価 の確認	・今後も、全スタッフが利用者のプランを把握し、しっかりとプランに基づいたサービスが提供できるように努める。	・バタバタした中、少ない人数でもちゃんとやっている。	・チームワークを良くすることは難しいが、頑張っている。 ・試行錯誤してちゃんと取り組んでいる。	今年度は、コロナ禍で地域との関わりが殆ど出来なかったのが、来年度は出来る限り関わりを持てるようにしていきたい。
B. 事業所の しつらえ・環境	・今後も、利用者が安心して快適に過ごせる環境、スタッフが働きやすい環境を作っていく。	・事務所に誰か人がいるので入りやすい。 ・匂いや音などはあまり感じたことはない。掃除もしっかり出来ていると思う。	・喫茶スペースがあるので、気軽にお茶や食事が出来るので有り難い。 ・以前に比べ穏やかになったように思う。	・今年度は、コロナ禍で地域の方々の出入りが少なかったが、今後も継続して、利用者が安心して快適に過ごせる環境、スタッフが働きやすい環境を作っていく。
C. 事業所と地域のかかわり	・一部のスタッフだけでなく、全スタッフが元気の良い気持ちいい挨拶がいつでもできるようになる。 ・地域の情報を自ら集め、利用者と一緒に積極的に行事等に参加する。	・いつも元気の良い挨拶をしてくれる。 ・スタッフ紹介パネルができて、顔と名前が一致するようになった。	・なかよし給食会等に利用者と一緒に参加している姿を見るし、地域と上手く付き合っているように思う。 ・「介護のことはオリンピアへ相談したら大丈夫」と思う。	・スタッフ一人ひとりが、オリンピア代表であるという意識を持ち、地域の方々と関わる。
D. 地域に出向いて 本人の暮らしを支える取り組み	・お困りの地域の方の情報が入ったら、何かできないことはないか考え、積極的に関わっていく。 ・できるだけ違う利用者、違うスタッフが外に行けるよう務める。	・やはりまだ一部のスタッフ・利用者しか地域に出ていけていないように思える。 ・最近、たくさんお出掛けに行っている	・ボランティアや家族、地域の人の力を上手く借りることができているように思う。 ・利用者とスタッフが買い物や外出、散歩等に行っている姿をよく見る。	・来年度もコロナ禍で制限が多いことが予測されるが、感染症対策をしっかりと行った上で、出来る限り、地域との交流を図る。
E. 運営推進会議を活かした取り組み	・事例検討の場をもっと積極的に作っていく。こちらから事例を用意して検討の場にしていく。	・運営推進会議に出ると、施設の雰囲気や普段の様子がよく分かる。 ・事例検討や意見を言う機会が不十分だと思う。	・自分たちの取り組み等を紹介できる場なので貴重である。 ・以前はパーティーで区切っていたが今はしていない。	・コロナの情勢を見極めながら、徐々に少人数から再開し、地域にオリンピアのことを知っていただけるようにしていきたい。
F. 事業所の 防災・災害対策	・今後も、研修や訓練をしっかり行い、緊急時に余裕を持って対応できるように努める。	・緊急時が今の所ないが、万一に備え、マニュアルを全スタッフが把握しておく。	・災害時、オリンピアは地域から頼りにされているように思う。	・消防訓練の際、事前に自治会や近隣にチラシを持って訓練があることを知らせる。

